

会 議 録

会議の名称	第五次座間市総合計画策定に係る地区別懇談会 【栗原、栗原中央、相武台、緑ヶ丘】		
開催日時	令和3年11月18日（木） 18時30分～20時20分		
開催場所	相武台コミュニティセンター		
出席者	【市】 佐藤市長、三浦副市長、大木企画財政部長 【参加者】 市内在住、在学、在勤の方 32人		
事務局	企画財政部企画政策課		
会議の公開可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	— 人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議 題	これからの座間市についての意見交換		
資料の名称	次第 これからの座間市について 補足資料 第四次座間市総合計画の取組結果（一部抜粋）		
会議の結果			
	意見交換		
議事の詳細			
	別紙のとおり		

1. 開会
2. 市長挨拶
3. 「これからの座間市について」説明

} 別ファイルにまとめています。

4. 意見交換

【コンサルタント】

それでは、意見交換に移りたいと思います。御意見のある方は、挙手をしていただければと思います。いかがでしょうか。後ろから2番目の方、よろしくお願いします。

【参加者】

公共交通について要望というか質問をさせていただきたいです。私はもう5年以上前にこのような場において、行幸通りの、小田急相模原の方の学校に通っておりまして、その際に安楽亭やダイエーのある辺りを自転車で通学していると非常に交通量が多くて危ないということで、自転車専用レーンの設置等を検討していただけないかということで要望を出したのですが、10年近く経っても依然として何の変更もないので、ブルーラインの設置や、おそらく自転車専用レーンの設置としてはもう後発組の方に入ると思うので、是非、車にふさがれている現状なども踏まえていただいて、より有力な自転車の安全を確保できるものを整備していただきたいという要望と、あともう1点ですが、相武台の業務スーパー前の道が大変混雑していると思うのですが、その業務スーパーと隣のトラックの車庫の所の立ち退きというか、整備で、だいぶ下がる準備ができているというふうには感じるのですが、その隣の駐車場の所が未だに多分ネックになっているのではないかと思います。そちらの進行状況というのが、是非早めていただきたいと思うのですが、何か問題点などあれば教えていただきたいなと感じています。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ただいま交通といった視点で、自転車レーンの課題や渋滞、混雑の課題であったかと思います。その他に、交通といった視点で御意見ある方いらっしゃいますでしょうか。ではこちらの、前から2番目の方をお願いします。

【参加者】

交通について、相模台病院の所がちょっと狭いなと感じています。小田急相模原からセブンイレブンの間とか、三和とかの所が狭いなという感じで、そこで交通渋滞があるので、そこも改善していただければ嬉しいなと思っています。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ではこちら前から2番目の方、お願いします。

【参加者】

相武台前の南口の方にバスのロータリーのような所ができると聴きました。今あそこを通っているバスって、栗原とかあっちの方に行く1本だけじゃないかという気がするのですが、確かにあの辺、踏切の所は混むと思うのですが、あそこであえて広くとって、あそこをバスのロータリーですか、そういう所に使う必要が本当にあるのだろうかという、せつかくの広い所を確保できているならば、そこをもっと他のことに使えないだろうかと思っているのですが、具体的には、例えば公園を作るとか、そういうことぐらいしか浮かんでは来ないのですが、本当にバスのロータリーが必要かというふうに疑問を持っているということです。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ただいま3名の方から御意見いただきました。自転車でありますとか、混雑の問題、具体的な場所の話などもあったかと思えます。ちょっと個別には回答が難しいかもしれませんが、そういった交通に関連するお考え等、市長いかがでしょうか。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。

実は平成30年に「座間市自転車ネットワーク基本計画」というものを策定はさせていただいているのですが、なかなかやはり道路の拡幅ですとか、そういった場所を確保するのは、地権者の御理解をいただいたり、財源的な問題なども含めてちょっと時間がかかるものではあるのですが、市としても、自転車道の確保というところは課題があると、重要だと認識をしているので、計画を策定してできる限りそういったものも含めて進めていきたいという考えでいます。

また、今日いただきました御意見等は持ち帰らせていただいて、こういった御意見があったということは担当には伝えさせていただきます。また相模台病院前の道も狭いということで、おっしゃるとおり、あそこは死亡事故があった所でございますので、機会を捉えて安全に通行ができるように整備をしていきたいと考えております。

また相武台前の南口のバスロータリーの件です。かなり以前になると思うのですがけれども、地域住民の方々と、多分、星野市長の時代ですかね、松橋議員、そうですかね。

【参加者】

星野市長の頃はまた違う所に計画がありました。

【市長】

あ、そうでしたか、すみません。かなり昔と私は記憶してるのですが、地域住民の方々とも話し合いをしまして、バスのロータリーをということで、必要性があるということで土地を確保さ

せていただいて、今計画を立てているところであります。ですが、やはり時代の流れとともに、そういった御意見も数件私も聴いておりますので、そういった御意見も含めて総合的に判断していきたいと思っておりますが、南口はおっしゃるとおり、バスは1路線だと認識しておりますが、今はコミュニティバスなども通っていることや、送迎の車などでかなり危険な状態であるということは認識しておりますので、そういったところも含めて総合的に判断していきたいと思っております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。次に、前から2番目の方、お願いします。

【参加者】

相武台南口商店街会長の〇〇です。今お話のあった交通に関連して、うちの商店街の近くのロータリーの話になったので、お話しさせていただきます。

私も実際に南口のロータリーの近くに住んでいまして、地元として、相武台駅の南口は路上駐車や渋滞などの問題があり、ロータリーができることは一つ何か解決になるのではないかなというイメージがあります。ただ、できた時に、私ども商店街ですけれども、ロータリーに背を向けているのですよね。あまりそういう地域はなくて、普通ロータリーがあったらロータリーに店が顔を向けているのが一般的だと思うのですが、それはもう後からできるものなので仕方がないと思っています。私は、相武台前の交通の整備と一緒にまちの整備もした方が良いと思っています。私は地元ですが、駅前地域の再開発を、誰が提案するのか分かりませんが、そういう意味で全体的なまちづくりを考えて欲しいなと思っています。これは五次計画という10年スパンの話ではないと思いますが、10年の間に住民組合ができれば最高ですし、そこまでになる話ではないかもしれませんが、そういう大きなまちを変える方策というのを考えていただきたいなと思っています。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ロータリー整備に加えて、周辺のまちづくりもという御意見でした。その後ろの方、お願いいたします。

【参加者】

〇〇といいます。今、狭いという話が出ましたが、新しくできた道路でも、道路課が周りをよく見ていないなという所が多いのですね。第一に挙げるのが、体育館の前の道路です。2車線になって1車線に戻るのですけれど、あれからすぐに左に曲がる車が多い。ところが、1車線しかなくて、みんな左側に寄っちゃってます。そうすると、前はよけて入れるようにしていたのが全

然なくなったので、渋滞がずっと体育館の下までになるのです。だから、道路のやり方っていうのははっきり言ってなってないのです。まして、その先の信号の所も全然できてない。

もう1点は、相武台の南口の方ですが、落合写真館の前から踏切を渡って道路をまっすぐいくと、道は綺麗になりましたがマンションの前に歩道を作って少しクラックになったため、丸くなれば車は下の方から来てぐんと左に曲がる時に膨らむのです。だからそこで停まった場合に、横の車が通れなくなっちゃうのです。ギリギリで、何か少しのことで通れなくなります。どうしてそんな変なクラックにしたのか、道路整備は良いですが、もっとよく考えて周りを見て、もうちょっと柔軟にやって欲しいと思います。よろしくお願いします。

【コンサルタント】

ありがとうございます。その前の方、よろしくお願いいたします。

【参加者】

〇〇です。交通の話がいろいろ出ましたが、防災について、どういうふうを考えていくのかな、もう地震がいつ来てもおかしくないというところで、座間市の防災をどんなふうに進めていきたいのかというところを、本文の中には防災という言葉が入っていないので、その辺をちょっと大きな意味で進めていただければなと思います。

【コンサルタント】

ありがとうございます。今お二人から駅南口のまちづくりと道路の話、また、最後の方から防災について御意見をいただきました。市長いかがでしょうか。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。

相武台前駅周辺のまちづくりについて御意見をいただきました。各地域そうですが、まちづくりについて具体的に考える協議会のようなものが座間市には存在していないかと思いますので、そういったお話し合いをできるような場をできたらなと考えております。地域経済の活性化という面でも、是非そういった地域経済の活性化につながるようなことを話し合える協議会が必要だと認識しております。

ごめんなさい、先ほど記憶違いで、星野さんの時代は今の南口の新しく綺麗になった道路の辺りのことについて協議をしていました。バスロータリーの案件は確か伊藤正議員が議員でいらした時に一般質問などをされて、地域の方々と協議をしてということでした。ですので、またそういったトピックがなくても、相武台のまちづくりということで、何か話し合いを定期的に行えるような場があると良いなと考えておりますので、そういった際にはまた御協力をいただければと思います。

それぞれ道路のちょっとした工夫で今の渋滞などが解消できるのではないかとといった御意見として受け止めさせていただきました。改善できる部分がありましたら改善していきたいと思えます。

防災については、本日冒頭で、スライドでお示しさせていただきましたが、今、国としては「国土強靱化計画」を各自治体で策定するよという示しがあります。第五次座間市総合計画においては国土強靱化計画も織り交ぜたものにしようと考えております。座間市はこれまでも防災計画を策定しています。そして、民間の団体であります災害ボランティアネットワークなども減災の講座などをしていただき協働しております。各避難所の運営委員会なども開催しています。市民の皆様方にも災害が起きた時にどのような行動を取ったら良いのかを知っていただかなくてはなりませんし、大きな災害があった時に、なかなか行政の、消防ですとか、様々なものは皆様の所に行き着くのが難しいという可能性もありますので、地域の消防団などと各地域の防災についてそれぞれ考えていく場を設けていかなければならないと思っております。

2019年に広野台地区の方で、地区防災計画を策定していただきました。本来であれば各地域に作っていただくように促していかなければならないと思っておりますが、それぞれの地域で自主防災組織がある所やない所、防災について取組を頑張っている所となかなか進んでいない所といった課題などもありますので、今後、こういったものについても取組を進めていきたいと考えております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。では先に後ろの方と、次にその前の方、お願いします。

【参加者】

広野台の〇〇です。戻りますが、横断歩道の設置について、相模が丘と広野台一丁目の間の座間大和線に横断歩道を設置して欲しいという嘆願書を、署名運動で300人以上の署名を集めまして、多分市長も聞いていると思えますが、吉田義人さんと県会議員の芥川さん、私、元民生委員の4人で座間の警察本部に行きましてお願いをしましたが、結果的には作れないという結論ですけれども、やはり両方の地区では高齢者が多いですから、間には歩道橋がありますが、そこまで行く力もないと、やはり近い所、要するにエネオスのガソリンスタンドと湯快爽快から入った所、蕎麦屋がありますが、あそこの近くに設置して欲しいと。とりあえず座間警察からは、できないという一報が入りましたが、周りの地区の住民がやはり付けて欲しいという要望がまだ強いんです。それを一方的に断るといのはおかしいと我々は考えています。吉田さんは、継続的に座間市として考えていただけるという話でしたが、もう20年前からそういう話がずっと、ですから、イオンができる前にそういう問題が出れば先にやってくれたのでしょうかけれども、イオンができたから交通渋滞が激しいと、ですから横断歩道をつけると逆に交通事故に巻き込まれるのではないかと座間警察の意見だったのですけれども、押しボタンにしてくれというような要望

を出しても結果的にはできないという結論が出ているのですけれども、市としてもプッシュして欲しいなと考えています。よろしくをお願いします。

【コンサルタント】

ありがとうございます。次に、中央の後ろから3番目の方、お願いいたします。

【参加者】

相武台2丁目相和会から来ました〇〇と申します。防災についてです。私が住んでいる相和会は、目久尻川沿いの広野台と挟んである所ですけど、今年の10月、集中豪雨があった時に道が膝下ぐらいまで冠水しました。何を思うかという、昔はずっと目久尻川沿いの小池・相和会というのはかなり雨が降ると洪水になって、それで栗原遊水池や目久尻川を整備してほぼ水が上手く流れるような仕組みにはなっているかと思うのですが、現状で起こっているのは、これは私の考えですが、相武台の上に大きなマンションができて住宅街が整備されて、市街地化が進んだことによって地面がなくなって、かなり水が低いところに流れ込んできているという考えがあるのです。それが如実に表れているのが、イオンのちょうど小池に向かって行く所のワイルドビーチでしたっけ、バーベキュー場ができていて、あそこが綺麗に道を整備しているのですが、イオンの上流の水が全部流れ込んで、雨が降るとあそこの栗原の所は人が通れないくらいの水浸しになっているのですよ。で、その水がどこに行くかは定かではないのですが、その先には相武台東小学校があるのですね。今回、令和3年3月にハザードマップが改定されましたが、その中を見ると、相武台東小学校は緊急避難指定場所になっていますが「地震・崖下注意」です。今、相武台東小学校の校庭は全部、昔、何年か前のPTA会長と校長の力でコンクリート舗装されていますが、今ちょうど真裏のイオンからの水が、畑で未舗装なので、流入してきます。それが入って来た状態で多分、仮定として崩れる可能性があるとした場合に、あそこ今ベルホームさんですよ、あの隣の山も木が伐採されて、はげ山の状態で、ちょうどあの部分が、目久尻川とその崖の1番狭い部分になっている所に集中して水が入って来るということで、あそこが崩れたら、相武台東小学校の下に目久尻川という特異な地形になっているので、絶対そこでせき止められて、相武台の上流の方は目久尻川があふれ出すのではないかなという考えはあります。

これは仮定の段階で、さっきの第四次の策定の結果総括の中で、東日本大震災があったり、台風で避難勧告が出て座間市の下の方がかなり相模川のダムが放流されるという話で大きくなったと思うのですが、やっぱり突発的、想定していなかったと書かれています、かなり予測が出来そうな場所はあるかと思うのですよ。やはりそういう所を加味した上で、第五次の計画を進めたいというのと、あとやっぱり最近では熱海の土石流の話がありましたよね、あれが災害か人災かという話はあるけれど、ある程度やはり市や県がわかっていた上で対処しなかった上に起こった被害だと思います。そういうことがあった時に対処できるように、そういう感じで安心して暮らせるまちというか、そういうのをつくっていただきたいと思っています。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ただいまの災害・防災については重要なテーマかと思います。もしその他にこういった災害・防災といった視点で御意見のある方がいらっしゃれば、いかがでしょうか。よろしいですか。では、今2名の方からいただきました横断歩道の道路の関係と、防災の関係についてよろしくをお願いします。

【市長】

それぞれに貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。

まず横断歩道の関係ですが、歩道橋のある所が高齢化してしまってなかなか渡るのが厳しい、上り下りが厳しいといった御意見はいろいろな所でいただいております。そういった中で、横断歩道を設置するのは警察の管轄になりますが、地域の皆様方の御意見等を踏まえながら市としてもできる限りのことをしていきたいと思っています。また、県の方に様々な要望を上げることもありますので、機会を捉えて総合的に判断をしていきたいと思っています。

また、目久尻川付近の雨水対策については、御指摘のとおり様々な状況が変わってきて、乗馬クラブの前の道は、イオンができたり、大型物流倉庫ができたりした中で、かなり水がたまっているということは認識しております。また、全体的に目久尻川の辺りに流入する水の量についても御意見をいただきましたので、そういったところも含めながら今後総合的に対応が可能な部分はしっかり対応していきたいと思っております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。これまで交通や防災の視点で御意見をいただき、安全・安心に暮らせるまちというのは非常に重要なテーマなのかなと感じています。

その他のテーマでも結構です、何か御意見のある方いらっしゃいますか。

こちらの前から2番目の方、お願いします。

【参加者】

福祉についてです。障がいには身体、知的、精神などがありますが、障がいが軽い人は年金が貰えません。昔、B2の人は病院が有料でしたが、B1の人は無料みたいだということもあります。それともう1点が、大和市や相模原市など、都市によって補助の額が違います。座間市では生活保護で家賃が4万円のようなのですが、合計8～9万円ではどう考えても生活できないと思います。そういうのはどうなのかなと思います。

【コンサルタント】

ありがとうございます。障がいのある方への支援であるとか、都市の違いについての御意見だったかと思います。市長、いかがでしょうか。

【市長】

御意見いただきましてありがとうございます。おっしゃるとおり、福祉の制度は市によって少しずつ違います。各市の歴史によって変遷してきた部分があります。今いただいた御意見は受け止めさせていただきたいと思います。生活保護は、地域によって光熱費の差などは少しありますが、基本的な設計自体は国の制度になっています。

【コンサルタント】

ありがとうございます。その他、御意見のある方いらっしゃいますでしょうか。
こちら、後ろから2番目の方、お願いします。

【参加者】

児童館について伺います。我々は広野台にあるさがみ野児童館を利用していますが、9～12時と6～8時に決められています。我々は「広野カフェ」という年配の方を集めていろいろなことをやる活動をしていますが、時間に制限があるので、もう少し自由度が欲しいということです。あそこに四畳半位の和室がありますが、子どもたちは一切使っていないので使わせて欲しいということで市役所に出向いて了解を得たのですが、児童館の管理の方で大人の利用は無理だよということで止まってしまいました。やはりこれからの高齢化社会の中で、子どもたちと大人が交わる形でいた方が社会的により良い方向性へ導くのではないかという感じがあります。その辺りをもう少し柔軟な形で使用させていただきたいなと思います。

もう一つ、コミュニティセンターのような形で、座間市は財政難だという話もありますので、住民が組織を作って、使う分は会費を貰うというような形で市への貢献もできるのではないかと我々は思っています。いかがなものでしょうか。

【コンサルタント】

ありがとうございます。施設の使い方や活動の場についての御意見かと思います。関連した御意見のある方はいらっしゃいますか。後ろから2番目の方、どうぞ。

【参加者】

相武台の〇〇です。イオンモールができて人が集まっています。イオンモールをコミュニティセンターのように市民の活動の場として使えないでしょうか。有料かもしれませんが、例えばそこで「健康体操をやってるよ」という日を設けるとか、市民が老若男女集まって簡単にできるよ

うな、結構皆様集まっているから、何か工夫とか、活用されてはいかがでしょうか。駐車場もあるし、是非何か考えていただきたいと思います。

【コンサルタント】

御提案ありがとうございます。次に前から2番目の方、よろしいですか。

【参加者】

施設についてです。公共施設、例えば老人憩いの家や児童館などは、それぞれに利用対象者が違うということで当初は作られてきたと思いますが、先ほどの方もおっしゃったように、少子高齢化社会なので、子どもと大人が交流する機会にもなるので、老人憩いの家も子どもが使えるような名前に変えるとか、もっと臨機応変に使えるような看板の掛け替えをするなど、市が指導や提案をしてくださればと思います。

今、公園の使い方も、音を出すとうるさいとか、いろいろな形で苦情が来たりすると思いますが、そういう所をもう少し地域住民も含めて公園の使い方を話し合うとか、新しく公園ができる場合にもみんなで話し合いができるような場や機会を作っていたきたいなと思っています。

とにかく、今ある施設を有効利用しないと、もったいないと思います。新しく老人のサロンを作るために建物を作るなどということは絶対に不可能だと思うので、そこをもっと利用できるような仕組みにして欲しいなと思っています。

【コンサルタント】

ありがとうございます。施設の使い方の御提案等について、市長、お願いします。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。今発言の中でもあったとおり、それぞれの施設には目的があり、国の補助金などをいただいて建てていたりすることもあるので、なかなか目的以外で使用するというのが難しい部分もありますが、御指摘のとおり、公共施設はこれから様々に有効活用していくという視点も大切なことだと考えておりますので、どこまで柔軟性を持ってやれるかということはあると思いますが、例えば公園などは、指定管理者制度を導入することで利用者間の話し合いをしながら柔軟に活用するといった方法もございますし、協定を締結することで現在でも柔軟に活用していただいている事例もございますので、その地域の公共施設ですとか、今、イオンモールの話もございました、今でもイオンモールと座間市とは包括連携を締結しており、これまでも3階のホールを利用して市が主催の子育て中のお母さん方を対象にした減災の講座や子育てイベントなど、様々なイベントを行っております。そういったこともございますので、イオンモールに限らず、その地域ごとの公共施設をより使いやすく、地域には福祉施設のホールや企業の会議室などで地域の皆様に使って欲しいという所もありますが、その情

報がなかなか地域の方に伝わっていないということがありますので、情報を共有できるような工夫はしていかななくてはいけないと思いますし、皆様の活発な活動を支援できるような体制を整えていきたいと思っております。

【コンサルタント】

ありがとうございました。その他、御意見のある方いらっしゃいますでしょうか。

【参加者】

相武台の〇〇です。防災無線のことですけれど、日本人が座間市にはほとんどですけど、外国人の方も結構基地も近いのでいらっしゃると思います。日本語だけの防災無線だとわからないで避難しそびれたり、どこに行けば良いかわからないという状態があったり、避難所開設も、地域の自治会単位でやっていると思いますが、自治会に入の方が減っていて、入っていない方の練習とか、組み立てたりする作業などを知らないままの方が多と思うのですね。そういう際には自治会単位ではなく市単位の行事みたいな形で、外国人の方も参加して一緒にやっていくっていうイベントみたいなのがあれば良いなと思って意見させていただきました。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ではこちら前から4番目の方、お願いします。

【参加者】

〇〇です。お願いします。公園についてです。相武台前駅の近くにあるかにが沢公園についてなんですけど、かにが沢公園の近くの味の一番街の所の建物が壊されて道が広がると思うのですが、その際交通量が増えて、今現在ある道路の幅だと、かなり歩行者などが危ないと思うので、公園の中にもっと歩きやすいような歩道を作ったり、あとは国有地の方にもっと駅から直通ですぐ公園に入れる入口を作ったり、そういうのが必要だと思うのですが、あと成光学園の方の道に行く際、車が今現在通れない形で、歩行者もなかなか通りづらいっていう感じですが、そういう所は、今後市としてどういう方向として持って行くのかっていうのが質問です。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ただいま2名の方から、最初の方は防災ということで外国人のそういった災害時の対応について、あとは公園に関する御意見だったかと思います。市長、いかがでしょうか。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。防災無線については、先日、他の地域での懇談会でも耳の聴こえない方に対して何かできないかという御意見をいただきました。本日は外国籍の方に対してということで、そういった御意見を踏まえながら、市として何ができるかということについては考えていきたいと思えます。

また、防災訓練の関係ですが、本市では年に1度、総合防災訓練というのを行っています。それは、市内の小学校が持ち回りで場所は変わるので、市と防災協定を締結している市内の様々な機関、例えば自衛隊や郵便局、医師会などと、実際の災害時にどのような出動をするかの総点検をするような、どちらかと言うとイベント型というか、昨年と今年はコロナの関係で開催を見送りましたが、そういった訓練がございまして。それから、シェイクアウト訓練というのを1月23日に毎年行っております。そちらは、サイレンが鳴りまして、地震が起きたという仮定の下で、その時にどのような行動をするかの一斉防災行動訓練ということで、登録していただいた方は身を守る行動をした上で、その後どのような行動をするかプラスワンということで、安否確認をそれぞれでしていただいたり、自治会によっては集合訓練をしたりと、それぞれの地域で訓練をしていただいております。シェイクアウト訓練には約5万人が登録していて、昼間人口の約半分に当たる方が行っている訓練です。市内の企業などにも多く参加いただいております。保育園や幼稚園、小中学校、市役所はもちろんのこと、市内のスーパーなども含めて訓練をしています。そういった所の周知を更にしていきたいと考えております。今、本市のLINE登録者数は6万2千人と大変多く、人口の約半分に相当しまして、情報発信の新たなツールだと考えています。例えば朝市など、LINEで発信したことで市のイベントに新しく参加する方が増えてきたということがありますので、こういった新たなツールも使いながら周知していきたいと考えております。

また、かにが沢公園については、個別の案件ということでこの場で詳細にお話するのは難しいのですが、今いただいた御意見は担当に伝えたいと思えます。

【コンサルタント】

ありがとうございます。その他、はい、そちら前から2番目の方、お願いします。

【参加者】

相武台に住んでいます。座間市はごみを少しでも少なくしましょうということで種類別に分けたりしていますよね。プラごみとかペットボトルとかって、ごみの行き先がどういう種別になっているのかなと思うのですよね。年に1回の見学会は、今はコロナで行かれないかと思いますが、私、お弁当は出さなくても良いから、もう少したくさんの方が見学に行かれると良いなと思っています。私、過去に2回くらい参加したって希望を出したのですが、グループの方が良いって言うのでグループで出したのですが、当たらなかったのですよね。行った方に聴くと、

「すごく参考になるから絶対行くと良いよ」なんて言われるのですが、勝手に行く訳にはいけません。ですから食事は出さなくても良いから、もっと大勢の人が参加できると良いと思います。お願いいたします。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ごみ処理の見学等について、いかがでしょうか。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。おっしゃっていただいたとおり、このごみ分別の見学、私も以前自治会として参加して大変参考になりました。プラごみなどは何故この分別なのかというのが、説明を聴いて理解できた部分があるので、包装の組合の方たちがお金を出してリサイクルをしているということからプラごみの種別のものが決まっているということや、分別で出した後の行程など見させていただいて、大変参考になるものですし、啓発になっていると思っています。いただいた御意見は担当に伝えたいと思います。

今クリーンセンターの収集業務をしている現業職員が大変熱心に啓発活動などもしております。市内の小学校や幼稚園・保育園のお子さんたちにもわかりやすいような取組もしております。地域のイベントにも出て行かして、そういった啓発活動もしております。本市は収集業務の中で小田急電鉄さんとサーキュラー・エコノミーという取組をしております。各収集車にタブレットを積みまして、今どれだけのごみを収集しているかが司令部の方で分かるようになっています。収集を大変効率化させていまして、効率化した分で剪定枝を回収しまして、その剪定枝を市内の企業でバイオマス燃料にして、ごみの減量化に大変それが役立っているという状況があります。NHKにも取り上げていただきました。そういったことも含めてまた周知をさせていただきたいと思います。

【コンサルタント】

ありがとうございます。その他、御意見のある方、いかがでしょうか。

後ろの方からお願いします。

【参加者】

〇〇です。小児医療費の補助の件ですけど、所得制限があるのですが、それって結構不公平だと思うのですが、撤廃することはできないのでしょうか。

【コンサルタント】

小児医療費の所得制限に関する御意見ということで、お願いします。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。小児医療費の所得制限の関係は、おっしゃったような御意見をいただいております。私としては、この小児医療費の所得制限撤廃を目指して取り組みたいと思っております。しかし、財源の問題などもございますので、そういった全体的なバランスも含めて総合的に今後も判断をしていきたいと思っております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。あと、こちらの後ろの方、よろしくお願いします。

【参加者】

補助金についてちょっとお伺いしたいのですが、私は地区社協の会長をやっています、〇〇と申します。毎年毎年、補助金がカットされるのですよ。今までの中でやっと皆様と一緒にいろいろなイベントをやってクリアできたのですが、カットされるということは我々の持ち出しになる可能性があるのですよね。で、社協に話をしたら、市の財政が非常に困窮しているということをおっしゃったのですが、座間市としては、税収の他にふるさと納税なんかをするような考えはないのですか、それによって社協の方にカットしなくても良いようになるのではないかと思います。何か、座間市としてやっていることが中途半端で、我々市民に対して全然響いてこないのですよね。間違いなくPR不足です。お隣の海老名や大和はテレビにも出ていて、座間だけ取り残されているって感じで、もう少し活発なことを企画したらよろしいのではないかと思います。

【コンサルタント】

ありがとうございます。財政運営に関する御意見だったかと思えます。よろしくお願いします。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。また、地区社協の方もやっていただいているということで、本当にありがとうございます。

地区社協の補助金は仕組みが変わったのですよね、サロンなどの活動をするということでの、補助金の制度が少し変わったと思っております。財政運営というところは、未来デザイン会議でも御意見をいただいております。ふるさと納税に関しては、一応、本市としてこれまでも寄附金という形で取組はしてきておりますが、おそらく返礼品を含めたふるさと納税をということかなと思うのですが、返礼品に関しましては、私は進めていきたいと思っておりますので、その辺りをしっかりと、これが地域経済の活性化にもつながると考えておりますので、時期を見ながら進められる時にしっかりと進めていきたいと思っております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。その他御意見のある方、こちらの前の方からお願いします。

【参加者】

広野台の〇〇です。2点あります。1点は、先程から出ている自治会未加入の問題とLINEの問題、LINEによっていろいろな人が参加できるようになったというお話がありました。実は、自治会の加入促進について、市も市自連もやらなきゃいけないと言いながらあまり施策が出ていない、そういう中で、自治会というのは回覧板と掲示版、昭和初期の段階と一つも変わっていないのですね。私としては、せっかく市がここまでLINEをやっただけなので、自治会にもLINEを使うことによって若い方が自治会のやっっていることが見えるということができるのではないかと考えています。そういう意味で、ただ自治会もホームページを立ち上げている所が2自治会ぐらいしかありません。ホームページの立ち上げ、あるいはLINEの活用について、市が、お金を出してということではなくて、そういうことに対して指導をしていく、あるいは協力していく。ホームページを立ち上げるとサーバーが要るのでね、そのサーバーの維持費をどうしようっていう話になっちゃう、そうすると、市のサーバーを利用するか、あるいは他のサーバーを利用することもできるよという格好にして自治会が新しくなっていないと、今、市はこうやってLINEだ、YouTubeだとどんどんしているのに、自治会は相変わらずだなと思います。ということで、是非、その辺の支援を、金額のことではなく、技術的な支援をお願いしたいと思います。

もう1点だけ言わせてください。今、脱炭素の社会にしようという話がありました。絶対に必要なことだと思っています。第四次計画でも脱炭素は、実はESCO事業ということでやっているはずですが、これはただ、市庁舎、ふれあい会館、市民文化会館だけです。これから脱炭素をやるのであれば、もっと市の公共施設、例えばこのコミュニティセンターは一切何もやっていません。ソーラーもありません。ですから、そういうことに対してどうしていくのか。ただこれもESCO事業を使えば、費用はかかることではあまりありません、ランニングコストで処理できる訳です。ですから、そういうことの発想をして、脱炭素について私個人としては、市長直轄の諮問機関を作ってやらないと、環境部の方が一生懸命そんないつも忙しい中で、たまに周りの自治体が何をやっているか見回す程度のやり方では先に進むことはできないと思いますので、是非、市長直轄の諮問機関を作る、これは近隣の、座間市のいろいろな省エネルギー環境をやっている所があると思います、そういう人を利用しながら、協力していただきながらやれば、脱炭素も可能だと思います。すみません、2点です。

【コンサルタント】

ありがとうございます。では一旦、こちらへのコメントをお願いします。

【市長】

貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。自治会の加入促進に関しましては本当に課題だと思っております。本市の加入率は40%台と大変低くなっております。この自治会加入率と社協との会費の関係もございますので、加入率を向上させることは市にとっても大変重要なことだと認識しております。いただきましたLINEやホームページなどといった技術的な支援の御意見は、受け止めさせていただきまして、考えていきたいと思っております。

また、脱炭素についても御意見をいただきました。第四次座間市総合計画まで、本市は「低炭素社会の実現」ということで様々な取組をしてまいりました。第五次から「脱炭素」ということで、新たな形での計画策定を考えております。今いただきました市内公共施設のESCO事業の推進や、これまでは公共施設のみへの低炭素の取組ということでありましたが、市域全体を見ながら、脱炭素については進めていかなければならない目標だと思っておりますので、そういった部分を含めて、民間と共に歩いていくような形で進めていけたらと考えております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。続きまして後ろから2番目の方、お願いします。

【参加者】

これは市単体でできることではないかも知れませんが、ホームドアの設置について検討していただきたいです。座間、相武台等の鉄道駅がありますが、そこでやっぱり急行停車駅ではないということで小田急沿線の中でもなかなか人身事故が起きやすい駅という印象があります。私のように南口と北口にライフラインを持っている身としましては、そういう事故が起きた時に非常に困ると、甚大な渋滞が起きていると思うのですね。そういうのを防ぐためにホームドアが必要だと思います。小田急の関係者に聞いたところ、設置には自治体からの補助金の力もあるとのことでした。真偽の程は不明ですが、逆説的に考えると、急行が停車しない駅に設置されないのは、政令指定都市である急行停車駅が多く財源を持っているから設置できるのではないかなというふうに思うのですね。市としても小田急とコラボレーションして、パイプがない訳ではないと思うので、少し力を貸していただいて、ホームドアを設置して抑止につなげられないかなという要望を出させていただきます。

【コンサルタント】

ありがとうございます。市長、いかがでしょうか。

【市長】

人身事故の件は、心を痛めていらっしゃる方も多いと思いますし、渋滞につながるということも認識しております。いただきました御意見は受け止めさせていただきたいと思います。ありがとうございます。

【コンサルタント】

はい、先ほど、前から3番目の方に手を挙げていただきました。お願いします。

【参加者】

健康文化の意見です。座間市は、また体育館の裏辺りに公園を作っていて、フットサル場とか作っているみたいで良いかなと思っています。私は小学校の頃から座間市で少年野球をやっていて、今も草野球をやっています。草野球は軟式なので、高齢の、還暦を超えるような方でもすごく元気にやっていて、健康とか、良いことだなと思っているのですけれども、その野球をやる球場が、もう40数年間全然変わっていないと僕は思っているのです。新田宿と市民球場、特に市民球場が全く変わってなくて、昔は「ストライク・ボール・アウト」と言ったのですが、今は「ボール・ストライク・アウト」って言うのですよ。それが多分、市民球場のバックスクリーンの表示は変えてないのではないかな。新田宿は数年前に随分経ってから「ボール・ストライク・アウト」になりましたけど、市民球場は多分まだなっていないと思うのですが、それって今の野球をやっている小学生が見たら何て思うのかなって、すごく思うのですね。疑問に思うって、知らない世代は「何だこれ」って、子どもたちが可哀想だなんて思うので、まあ野球をやっている人間の愚痴ですけども、是非ともちゃんと整備していただきたいです。フットサル場やテニス場も良いですが、野球などもっと活発にやっているとこの整備をちゃんとやっていただきたいなと思います。

【コンサルタント】

ありがとうございます。これは御意見として承るということによろしいですか。はい。それでは、その他に御意見のある方いらっしゃいますでしょうか。

こちら前から4番目の方、お願いします。

【参加者】

〇〇です、お願いします。LINEとか、そういうツールっていうものが今すごく活発的に活用されていると思うのですが、今、既存にある座間市のホームページっていうのはちょっと手薄になっているのかなと感じるのですが、座間市の公園の使用許可のフォーマットは、まだダウンロードしてみると平成のままだったり、もう令和3年で、3年も経つと思うのですが、新しいものに力を入れるのは良いと思うのですが、今もともとある既存のものをもっと有効

活用して、もっとメンテナンスだったりそういう所に力を入れていかないと、ただあるだけで、すぐもったいないと思うので、そういう所を見直して欲しいなと思います。

【コンサルタント】

ありがとうございます。前から2番目の方、お願いいたします。

【参加者】

座間市でボランティア登録者に登録していますが、全然ボランティアに呼ばれないのですね。横浜市や相模原市にはボランティアに呼ばれるので積極的に参加していますが、座間市は何で呼ばれないのかなという疑問です。

【コンサルタント】

ありがとうございます。ホームページについてと、ボランティアについての御意見だったかと思います。よろしくをお願いします。

【市長】

御意見いただきましてありがとうございます。ホームページの申請書が平成のままということでした。御意見いただきましたので、すぐに改善したいと思います。

ボランティアの関係ですけれども、ボランティアセンターに登録されているということでしょうかね、ありがとうございます。ボランティアセンターは社会福祉協議会に運営していただいています。何故お声が掛かっていないかについてはわからないのですが、いただいた御意見は受け止めさせていただきたいと思います。市と社会福祉協議会は別の団体ですので、御意見は社会福祉協議会へお届けしたいと思います。御意見いただきましてありがとうございます。

【コンサルタント】

ありがとうございます。時間の方も迫ってまいりました。あと1名か2名の方で、いかがでしょうか。はい、こちら中央の方、よろしくをお願いします。

【参加者】

相武台に住んでいる〇〇と申します。2点あります。第四次の取組結果の中に「くらし快適魅力のあるまち」とあります。まず1点目です。「安心して住み続けられる居住環境」とあるのですが、住宅環境というのは結構大事だと思うのですよね。今まで長く住んでいる方がいらして、例えばその周りに、住居地域ってあると思うのですよね、低層住居地域、中高層とか、その部分で、今まで住まれていた方が、近くに高い建物が建って、まあ、日照関係ですよね、日が当たらなくなってきたとか、そういう問題がやっぱり過去に結構ありますよね。そういった

時に、まあ今後、用途地域を、今まで住んでいた方、これから住む方も大事だと思うのですが、どういう用途地域を考えているのかなというのが1点です。

あともう一つ、「景観形成」ってありますけどね、ちょうど小池地区のめぐりやの辺りは、以前から市の中で、緑の景観を守っていくっていうのを謳っていたと思うのですが、先ほど隣の方がベルホームの所の木を伐採したと、まさにその緑の、小池の所の部分だと思うのですが、その部分が逆行しているのかなと思うのですが、かなり景観形成を守ると言っている中で、どのように思っているのかなというのがお聞きしたいところです。以上2点です。お願いします。

【コンサルタント】

ありがとうございます。用途地域の御意見と、景観形成の御意見だったかと思います。あともう一人、最後にもしおられればまとめて発言していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。では、前から2番目の方、よろしく申し上げます。

【参加者】

震災時に、今なんかよその市とかでは、公園に簡易トイレを、震災時のやつを何かできている所も結構あるみたいですけど、その辺の計画は全然ないでしょうかね。今後どうしようとか、何かあれば教えていただきたいです。

【コンサルタント】

ありがとうございます。最後2名の方から、生活環境とか都市基盤に関連すること、都市計画であるとか公園の災害時の利用といった御意見だったかと思います。市長いかがでしょうか。

【市長】

御意見をいただきましてありがとうございます。

まず用途地域に関することですが、市では「都市マスタープラン」というものを策定しております。当時から用途が変わってきた部分に関しましては、用途変更をする所もございます。基本的には都市マスタープランをもとにまちづくりを、用途の決定をしております。日照権の問題ですとか個別の件は、またそういった事例が出た時に個別に地域の方で交渉をしたりといった対応になっていくのかなと思います。

それから、緑に関しましては「緑の基本計画」というのがございまして、基本的に座間の緑を少しでも増やしていくといった内容のものでございますので、その場所が私有地なのか公有地なのか今分かりかねるので、個別の案件についてはなかなか答えづらいのですが、基本的に街路樹などは、さまざまな状況で伐採せざるを得ない場合もあるのですが、桜並木などに関し

ましては、長年経ってしまって老木化した場合は伐採をし、そして新たな木を植えたりといった形で対応しております。

また、災害時のトイレの関係ですけれども、公園に簡易のトイレというところは、市としては今のところそういった計画はございませんが、各避難所などでマンホールトイレなどを設置したり、段ボールトイレを配置したり、そういったことで今対応をしております。おそらく災害時に、食べ物より先にトイレが必要になるということは認識をしておりますので、また今後も、今いただきました御意見なども含めまして、地域防災計画などの中にそういったトイレの対応についても考えていきたいと思っておりますし、また、市民の皆様方にもトイレについて様々な御準備もいただくように啓発等も進めていきたいと考えております。

【コンサルタント】

ありがとうございます。それでは、また最後に市長から総括のコメントをいただくということにしまして、一旦ここで、皆様に今日いただいた御意見を簡単に整理させていただきたいと思っております。

- ・交通について（自転車レーンの設置、道路整備、相武台前駅南口ロータリー整備、横断歩道の設置、歩道の充実、ホームドアの設置など）
- ・防災について（目久尻川周辺の雨水対策、防災無線の外国語対応、避難訓練の充実、トイレ対策など）
- ・福祉について（障がい者への補助の充実、小児医療費の所得制限撤廃など）
- ・施設について（利用目的の緩和、既存施設の有効活用、野球場の更新など）
- ・環境について（ごみ処理場の見学枠の拡大、緑の保全など）
- ・財政について（地区社協の補助金維持、ふるさと納税の返礼品導入など）
- ・自治会について（加入促進、技術的な支援など）
- ・脱炭素について（ESCO事業の推進、諮問機関の設置など）
- ・情報について（PRの充実、市ホームページの更新など）
- ・都市計画について（相武台前駅周辺のまちづくり、用途地域の見直しなど）

あと個別にもいろいろな場所の課題とか、いただいておりますので、そういった事も含めて、最後まとめていきたいと考えております。

それでは、意見交換はここまでということで、最後に総括を市長からよろしく申し上げます。

【市長】

本日は大変活発な、多岐に渡る分野での御意見をいただきまして、本当にありがとうございます。本市では、それぞれの地域で、またそれぞれの分野で、多くの市民の皆様がボランティア等で活発に活動していただいております。しかし、それぞれの団体では高齢化が進んでおりまして、大変良い取組をしているけれどもなかなか次世代に引き継いでいけるのだろうかという課題など

も感じております。私も市議会議員としてこれまでそういった団体を若い方たちにつなげていたりですとか、市民活動団体を立ち上げるころからお手伝いをし、行政とともに協働事業を行えるような形で取組をしていたりということを取り組んでまいりました。その中で座間市民の皆様を取組をさらに今後発展的に引き継いでいけるような形をとりたいという思いで市長にならせていただきました。

地域には様々な資源がございます。でも、まだまだそのつながりが薄い部分があると感じております。こういった、いろんな分野での方たち、また企業などもしっかりと話し合いができるような場を、今後しっかりと設定をしていけたらと、それぞれの分野でも設定をしていけたらと考えておりますし、これからの自治会等は、地域の福祉や防災などに大変重要な団体だと思っております。自治会総連合会さんともこの自治会の加入率の向上に向けて様々な取組をしていかななくてはならないと考えております。

本当に座間市民の皆様が私は、大変賢くて、熱心に活動していただいている方が本当に多いので、とっても大好きです。その皆様が、いつも元気に幸せを感じられるような座間市になれるように、今後とも尽力をしていきたい、努力をしていきたいと考えております。是非また、このような機会をできるだけ設けたいと思っておりますので、気軽にまたお声をお掛けいただければと思いますし、様々な御意見をいただければと思います。本日は大変貴重な御意見をいただきまして、本当にありがとうございます。第五次座間市総合計画に向けて、本日いただきました御意見等も含めながら、総合的に進めさせていただきたいと思っております。本日は本当にありがとうございました。

【コンサルタント】

それでは意見交換はここまでといたしまして、進行を事務局にお返しいたします。

5. 閉会

別ファイルにまとめています。